

縫製



業、しかし、オートミスター、その高い縫製技術と教育実績がうわさとなり、全国から入社希望者が訪れる。匠塾は工場が休みの土曜、日曜日を中心に、週1すべての工程の技術指導を受ける。高い指導力と、若手の手を仕立てる。通常のスーツを縫製する。テランが刺激し合うこと。匠塾の卒業生が、世界に通じるメイドインジャパンプランドを担う人材になる(同)という。

同社が現在急ぐのが、よれば(同)と期待をかける。

マグネシウム合金陽極酸化処理

矩形波電流で3分に短縮

ウエスタン塗装

【前橋】ウエスタン塗装(群馬県伊勢崎市、西村英郎社長、0270・62・6121)は、マグネシウム合金向け陽極酸化処理の独自技術を開発した。高周波数の矩形波電流を流すことで従来の約7割減の3分に短縮した。表面の密性が高く塗装品質も向上する。自動車や産業機械、航空機向け部品などを対象に2011年内の受注を目指す。

マグネシウムは酸化しやすい。そのため、表面処理で耐食性を高める必要がある。陽極酸化処理は電解液中で電流を流し、ワーク(加工対象物)表面を酸化させることで耐食性を高める手法。環境規制の対象となる薬品を使わない点に同社は着目した。

直流で大電流を流すとワークの一部に電流が集まり、「焼け」が生じる。そこで電源を独自開発し、一方の矩形波(長方形の波)を高周波で制御。パルスに電流がワークの適所に流れるようにした。電源は電圧110V。アルカリ性の電解液を採用したことから、後処理工程なども独自開発した。

マグネシウムは軽量化が課題の車などに採用拡大が期待できる。ただ同社は塗装業者で陽極酸化処理は初めてのため、まずは部品メーカーなどの協力を得ながら量産化の試験に着手する方針。

海外工場を遠隔指導 ネット使い教育システム

【立川】創造デザイン(東京都町田市、李寛寧社長、042・774・2246)は、日本から海外工場をリアルタイムに技術指導できる遠隔教育システム「EduNet II」を12月20日に発売する。複数の海外拠点と結び、作業員目線のカメラ映像を使って操作を教える。海外から送られてくる映像に書き込みながら注意点を書き込みながら説明する。価格100万円から。年間40件の販売を目指す。複数の海外工場と同時に研修を行えば、日本からさまざまな角度から作業を見せる。

EV日本第1号を贈呈

トヨタと米テスラトップに聞く

トヨタ自動車と米テスラであれハイブリッド車ラフォーターズは12日、テ(HV)であれ顧客がこちらスラの電気自動車(EV)の電気自動車(EV)の「ロードスター」の日本市場第1号車をトヨドスター」は試乗したばかりだが、街乗りや配達

などに適していると思われるEVへの見方のブレークスルーとなるはずだ」

マスク氏「今はニッチだが長期的にはEVは主流になる。トヨタの『RAV4』以外でも協業していく」

17日に始まるロサンゼルスモーターショーに、「RAV4」をベーパーで起していく」

トヨタは小型車「iQ」ベースのEVを12年に投入予定だ。

豊田氏「こちらは100%内製。テスラとの協業とは関係ない。車は道がつくる。日本の道には短距離向けのコミュニティ

利益出すには大きくしない

◎「海外子会社を大きくしないこと。油圧シリンダーメーカーの南武(東京都大田区)社長とか。

南武は、海外展開の秘訣をこう語る。

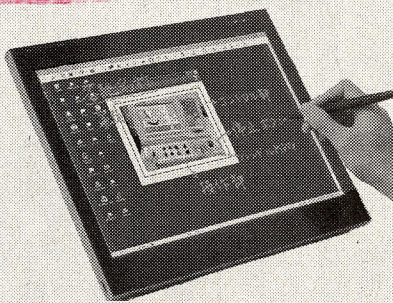
中国に現地法人を開設しており、タイでの受注は



南武社長に勧めた経験から、女性や外国人の採用、海外進出を積極的に進めてきた。『町工場の海外進出は人材で決まる』と固定費を抑え、コア技術に磨きをかけながら、将来への布石を怠らない。

人

格は100万円から。年間40件の販売を目指す。複数の海外工場と同時に研修を行えば、日本からさまざまな角度から作業を見せる。



格は100万円から。年間40件の販売を目指す。複数の海外工場と同時に研修を行えば、日本からさまざまな角度から作業を見せる。

自動車部品の樹脂メック

タイで加工能力

上村工業はタイで自動車部品の樹脂メック加工能力を増強する。2億3800万円を投じて2万7000平方メートルの土地を取得。新工場を建設して2011年秋の稼働を目指す。車のエンブレム、フロントグリル部品などが変わる。タイでも対応できるように中継サーバを設置。遠隔操作は暗号化してセキュリティは高いという。音声と映像を収録して、電子書籍式の技能資料集として利用することもできる。

中小企業の海外進出が加速しており、同社は操作が容易な遠隔教育システムの需要は増える。判断。安価で手軽な点を売り込み、市場を開拓する。

「Cレクラス」燃費29%改善

ベンツ日本メルセデス・ベンツ日本(東京都港区、ニコラ・スピークス社長、0